

## 令和5年度 授業改善推進プラン

### 【技術・家庭】

学年	現状の課題	指導の重点と改善策 ※求められる力【短期と中・長期】
1 学年	<ul style="list-style-type: none"> <li>・定期考査の結果から、技術分野、家庭分野での差はあまりなかった。</li> <li>・答えをすぐ求めるのではなく、なぜその答えになったのか考える力が乏しい。</li> <li>・製作などを通し、理解する差がある。</li> </ul>	<p>【短期】 小学校で習ったことを復習し、応用していき学力定着を図る。</p> <hr style="border-top: 1px dashed black;"/> <p>【中・長期】 将来や普段の生活につながっていくことを理解させていく。</p>
2 学年	<ul style="list-style-type: none"> <li>・定期考査の結果から、技術分野、家庭分野での差はあまりなかった。</li> <li>・答えをすぐ求めるのではなく、なぜその答えになったのか考える力が乏しい。</li> <li>・製作などを通し、理解する差がある。</li> </ul>	<p>【短期】 毎回の授業で目標を明確し、知識や理解力を付け、学力定着を図る。</p> <hr style="border-top: 1px dashed black;"/> <p>【中・長期】 将来や普段の生活につながっていくことを理解させていく。</p>
3 学年	<ul style="list-style-type: none"> <li>・定期考査の結果から、技術分野、家庭分野での差があった。技術分野では計算問題のできが良くなり差につながった。</li> <li>・栽培や製作などの工程で一人一人の意識の差がある。</li> <li>・答えをすぐ求めるのではなく、なぜその答えになったのか考える力が乏しい。</li> </ul>	<p>【短期】 調べ学習をしたり、実際に作ったり、触り、興味を持たせ学力定着を図る。</p> <hr style="border-top: 1px dashed black;"/> <p>【中・長期】 将来や普段の生活につながっていくことを理解させていく。</p>